

父 サンダースノー

メス 黒鹿毛 2022年4月4日生まれ コスモヴェューファーム



ヘルメット
Helmet (AUS)

エクシード アンド エクセル
Exceed And Excel

*デインヒル
Patrona

*サンダースノー

Thunder Snow (IRE)

鹿毛 2014年

栗毛 2008年

イースタン ジョイ
Eastern Joy (GB)

鹿毛 2006年

アクセサリーズ
Accessories

Singspiel
Anna Matrushka

ドバイ デスティネーション
Dubai Destination

Kingmambo
Mysterial

レッド スリッパーズ
Red Slippers

Nureyev
Morning Devotion

ステイゴールド

黒鹿毛 1994年

*サンデーサイレンス
Sunday Silence

Halo
Wishing Well

ゴールデンサッシュ

*ディクタス
ダイナサッシュ

ウインプリメーラ

黒鹿毛 2010年

エリモプリティ

鹿毛 1999年

*フォーティナイター
Forty Niner

Mr. Prospector
File

*ストックスアップ
Stocks Up

Kris S.
Sunshine Starshine

Mr. Prospector 4D×5S

全400口

一口42,500円(総額:1,700万円)

母系

母ウインプリメーラ(10 ステイゴールド) 6勝, 京都金杯-G3(芝1600m), ポートアイランド S-L(芝1600m), パール S(芝1800m), 清水 S(芝1600m), 衣笠特別(芝1800m), チューリップ賞-G3 2着, エルフィン S-OP 2着, 阪神牝馬 S-G2 3着, 小倉記念-G3 3着, 京都牝馬 S-G3 3着, アルテミス S-L 3着, マーメイド S-G3 4着, 福島牝馬 S-G3 4着, ローズ S-G2 5着。本馬は第5仔。産駒

ウインメイユール(18 牝 鹿 モーリス) 岩手^② 1勝, ^④

ウインリュクス(20 牝 鹿 *ハービンジャー) 1戦, ^④

ウインボレロ(21 牝 鹿 モーリス) 未出走

祖母エリモプリティ(99 *フォーティナイター) 4戦。産駒

マイネルメカロス(牡 アドマイヤマックス) 1勝, 南関東^② 2勝

コスモアダム(牡 アドマイヤマックス) 入着, 岩手^③ 3勝

コスモジュリ(牝 *ロージズインメイ) 佐賀^③ 9勝

コウザンアミ(牝 *ダージー) 熊本^④ 4勝

エリモシャクナゲ(牝 *メイショウドトウ) 北海道^① 1勝

ヘルツォーク(牡 アドマイヤジャパン) 岩手^① 1勝

曾祖母 *ストックスアップ Stocks Up(86 Kris S.) 米国産, 北米 5勝, ハリウッド スターレット S-G1, ソレント S-G3, Bay Meadows Oaks-L, Princessian Breeders' Cup H, オークリーフ S-G1 2着, ラス ヴィルヘネス S-G1 4着, アスタリタ S-G2 4着。産駒

エリモピュア: 4勝, 道新スポーツ賞, 八瀬特別, 如意ヶ嶽特別, ローズ S-JPN2 3着

エリモアイリス: 未出走。産駒

エリモツインクル: 4勝, 蓬莱峡特別, 紫野特別, 相馬特別

四代母サンシャイン スターシャイン Sunshine Starshine(79 Marshua's Dancer) 北米 3勝。産駒

フラワーズ クリス エス Flowers Kris S.: 北米 1勝, Las Ninas S 2着。

ノンプロダクティブアセット Nonproductiveasset (Flying Continental H-L)の母, ジャガティ Jagati(サブリング S-G3 2着), アンクル

ウォルター Uncle Walter(ルコント S-G3 3着)の祖母

母の父

ステイゴールド

白老産, 中央・UAE・香港7勝, 香港ヴァーズ-G1(2400m)。主な産駒 オルフェーヴル(年度代表馬, 三冠), ゴールドシップ(最優秀3歳牡馬, 有馬記念-G1), ウインブライト(最優秀古牡馬, 香港C-G1, 香港Qエリザベス二世C-G1)。母の父としてアランパローズ(全日本2歳優駿-JPN1, 南関東・東京ダービー), ライオンボス(アイビスサマーダッシュ-G3), クリスマス(函館2歳S-G3), ショウナンマグマ(ディセンバーS-L)を出す

CHECK POINT

母は引退のときには458kgだったので、そこまで小さいわけではないのですが、母父ステイゴールドの影響なのか産駒は小さい仔ばかりでした。しかし、今の2歳世代ぐらいから、少しずつまともなサイズで産んでくれるように感じます。父サンダースノーは幅があり、大きい身体でドバイワールドカップ2連覇を果たしていますが、決してガチガチに硬い典型的なダート馬ではなく、意外と柔らかさのある種牡馬です。本馬は標準の範囲内のサイズではありますが、やはり無駄肉が少ないタイプで母の影響を大きく受けていると思います。歩きは機敏で、踏み込みも良いので大物になってもおかしくないと思います。

